

# 令和3年長野県雇用環境等実態調査票(案)



## 【個人調査】

### 無記名アンケートへのご協力をお願い

この調査は、県内事業所の従業員の方の就業実態や意識を調査し、労働行政の基礎資料とすることを目的として行うものです。

**個人や会社が特定されることは一切ありませんので、ご安心いただき、ありのままをお答えいただきたいと存じます。**

調査結果は令和4年2月長野県公式ホームページで公表予定です。

長野県の労働統計

検索

URL : <http://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/sangyo/rodo/toukei/toukei/index.html>

### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 特にご記入の限り、該当する番号をひとつ選んで○で囲んでください。
- 2 特にご記入の限り、**令和3年4月1日現在**の状況を記入してください。
- 3 「その他」に○をつけた場合は、ご面倒でも( )内に具体的内容を記入してください。
- 4 ご記入が終わりましたら、返信用封筒(切手不要)に入れて、**8月27日(金)**までにご返送ください。

### 【調査に関するお問合せ先】

長野県産業労働部労働雇用課調査情報係 担当：羽入田  
電話 026-235-7119 FAX 026-235-7327  
住所 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2  
E-mail rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

### 【調査実施】

協同組合長野シーアイ開発センター 担当：相馬  
電話 026-234-1239 FAX 026-234-1332  
住所 〒380-0871 長野市大字西長野2番地4

## 1 ご本人について

問1 あなたご自身の状況をお聞きます。該当する番号に○をつけてください。

この欄が未記載ですと、無効回答となってしまいますので、記載もれないようお願いいたします。

性別	1	男性	2	女性	3	その他
年齢	1	10代	2	20代	3	30代
	4	40代	5	50代	6	60歳以上
雇用形態	1	正社員				
	2	非正社員(契約社員、嘱託社員、パートタイマー・アルバイト、臨時・日雇など)				
配偶者の有無	1	有	2	無		
配偶者の扶養	1	有	2	無		
配偶者の就業	1	有	2	無		
子どもの有無	1	有	2	無		
勤務先の業種 <u>&lt;主なものひとつだけ&gt;</u>	1	建設業	2	製造業	3	情報通信業
	4	運輸業、郵便業	5	卸売業、小売業	6	金融業、保険業
	7	不動産業、物品賃貸業	8	学術研究、専門・技術サービス業	9	宿泊業、飲食業
	10	生活関連サービス業・娯楽業	11	教育、学習支援業	12	医療、福祉
	13	サービス業(他に分類されないもの)				
勤続先の企業規模※	1	5～9人	2	10～29人	3	30～49人
	4	50～99人	5	100～299人	6	300人以上
勤続年数	1	3年未満	2	3年以上5年未満	3	5年以上10年未満
	4	10年以上20年未満	5	20年以上		
現在の会社 での役職	1	役員	2	部長級	3	課長級
	4	係長級	5	役職にはついていない	6	その他
1か月の平均残業時間	1	残業していない	2	10時間未満	3	10～45時間未満
	4	45～60時間未満	5	60時間～80時間未満	6	80時間～100時間未満
	7	100時間以上				
令和2年、又は2年度の年 次有給休暇の取得状況	付与日数	日	取得日数	日		
労働組合加入	1	あつて加入している	2	あるが加入していない	3	ない
	4	わからない				

※他に事業所・工場等がある場合は、それを含めた全体の人数でご回答ください

## 2 働き方について

問2 現在の会社に入社したのは、どのような形ですか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

卒業後初めて 就職した	一旦離職後、再就職した						
	転職による 離職	結婚・出産 による離職	介護による 離職	配偶者の転勤 に伴う離職	契約期間満了	新型コロナウ イルスによる 解雇・雇止め	左記以外 の離職
1	2	3	4	5	6	7	8

問3 あなたは希望した仕事につけていますか。

1	はい	理由を教えてください。 (ひとつに○)	1	希望する雇用形態の求人がないから
2	いいえ		2	家事・育児との両立が難しいから
			3	応募したが採用されなかったから
			4	その他 ( )

問4 現在の会社でいつまで働きたいと思いますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1	定年まで (定年後の再雇用含む)	2	結婚するまで
3	子どもができるまで	4	生活が楽になるまで
5	次の仕事が見つかるまで	6	親族の介護が必要になるまで
7	一定期間 (技能習得・貯金等)	8	その他 ( )

問5 あなたは、管理・監督職への昇任を希望していますか。

1	いる	希望 している	社長・役員相当職まで	部長相当職まで	課長相当職まで	係長相当職まで
2	いない		1	2	3	4

希望しない理由を教えてください。該当するすべての番号に○をつけてください。

1	責任が重くなるから	2	残業や出張が増えるから
3	部下を持つのがいやだから	4	残業しても残業代がもらえないから
5	現場の仕事にやりがいを感じるから	6	目標となる上司がいないから
7	経験やキャリアがないから	8	仕事と家事・育児等の両立が難しいから
9	その他 ( )		

問6 あなたは、現在の職場で、男女差があると感じますか。該当するすべての番号に○をつけてください。

1	感じる
2	感じない



1	女性の賃金や手当が同一職種・勤続年数の男性より低いこと
2	女性の昇任や昇格が男性よりも遅いこと
3	女性の仕事の内容が補助的なものに偏っていること
4	女性は仕事以外の雑務をさせられていること
5	女性の研修・教育訓練の機会が男性と比べて不十分なこと
6	女性には結婚・出産退職の慣行があること
7	その他 ( )

問7 女性が仕事を続けていく上で必要だと思うことに○をつけてください。(回答は4つまで)

1	育児休業制度の充実	2	介護休業制度の充実
3	子の看護休暇制度の充実	4	保育・託児施設の充実
5	女性に対する職域の拡大	6	賃金・昇進などの男女間の公平性の確保
7	研修・教育の充実	8	女性自身の意識の向上
9	職場の同僚・上司の理解と協力	10	家庭における役割分担の見直し
11	社会一般の男性の理解	12	短時間正社員制度の導入
13	フレックスタイムの導入	14	在宅勤務制度(テレワーク)の導入
15	残業が少ない(ない)こと	16	遠距離通勤・転居を伴う転勤がないこと
17	育児・介護のための休暇制度の充実	18	その他 ( )

問8 あなたが望ましいと考える「女性が企業で働く期間」について、該当する番号ひとつに○をつけてください。

1	結婚・出産にかかわらず継続して働くのがよい	2	結婚するまで働くのがよい
3	出産するまで働くのがよい	4	子育てにめどが付いたら再び働くのがよい
5	わからない	6	その他 ( )

問9 問8で「4 子育てにめどが付いたら再び働くのがよい」と回答した方にお聞きします。

この場合、どのような雇用形態が望ましいと考えますか。該当する番号ひとつに○をつけてください。

1	正社員	2	パート	3	派遣社員	4	臨時・嘱託	5	その他 ( )
---	-----	---	-----	---	------	---	-------	---	---------

問10 あなたは男女の家庭と仕事のバランスについてどのように考えていますか。

該当する番号ひとつに○をつけてください。

1	男性は外で働き、女性は家庭を守るのがよい
2	女性は家事・育児等を優先し、余裕があれば仕事をするのがよい
3	男女とも同じように仕事をし、家事育児等は平等に分担するのがよい
4	その他 ( )

### 3 育児・介護休業等について

#### ○ 育児・介護休業制度について

##### 【育児休業について】

子が1歳（一定の場合は、最長で2歳）に達するまで（父母ともに育児休業を取得する場合は、子が1歳2か月に達するまでの間の1年間）、申出により育児休業の取得が可能です。

また、産後8週間以内の期間に育児休業を取得した場合は、特別な事情がなくても申出により再度の育児休業取得することができます。

有期契約労働者の場合は、申出の時点で次の①、②の両方を満たす方が取得可能です。

- ① 同一の事業主に引き続き1年以上雇用されていること
- ② 子が1歳6か月に達する日までに、労働契約（更新される場合には、更新後の契約）の期間が満了することが明らかでないこと

##### 【介護休業について】

要介護状態にある家族を介護するために、通算93日まで、3回を上限に分割して休業をすることができます。

有期契約労働者の場合は、申出の時点で次の①、②の両方を満たす方が取得可能です。

- ① 同一の事業主に引き続き1年以上雇用されていること
- ② 介護休業開始予定日から93日経過する日から6か月を経過する日までに、労働契約（更新される場合には、更新後の契約）の期間が満了することが明らかでないこと

##### 【介護休暇について】

要介護状態にある対象家族が1人の場合は年5日、2人以上の場合は年10日を限度として、1日又は時間単位で取得することができます。

問11 あなたの職場では、就業規則等に育児休業制度の規定がありますか。

1	規定あり	2	規定なし	3	わからない
---	------	---	------	---	-------

問12 あなたは今の職場で、育児休業を取得したことがありますか。

取得した方は、どのくらいの期間、育児休業を取得しましたか。該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

※女性は産後休業期間（産後6週間～8週間）を除いてお答えください。

1	取得した	期間 →	1	5日未満	2	5日～2週間未満	3	2週間～1か月未満	4	1か月～3か月未満	5	3か月～6か月未満
			6	6か月～1年未満	7	1年	8	1年～1年6か月未満	9	1年6か月～3年未満	10	3年超
2	対象であったが取得しなかった											
3	対象になったことがない											

取得した期間が1年以内の方は、1年以内に復職した理由をお聞かせください。

↓ 該当する番号すべてに○をつけてください。

1	就業規則に1年を超える定めがないため	2	会社から復職の要請があったため
3	職場に迷惑がかかると感じたため	4	休業中の賃金補償が不十分のため
5	キャリア形成において不利になるため	6	有給休暇など、他の休暇で対応できないため
7	子育てが少し落ち着いてきたため	8	自身の希望で復職したいと感じたため
9	保育所に入所しやすい時期に復職したため	10	その他（ ）

問 13 男性従業員が育児に参加することについてどのように考えていますか。  
あなたの考えに最も近いものをひとつ選び、番号に○をつけてください

1	積極的に参加したほうがよい	2	仕事に支障がない範囲で参加したほうがよい
3	必要に迫られたときのみ参加すればよい	4	参加する必要はない

問 14 男性従業員が育児休業を取得するにあたり、課題は何だと思えますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

1	職場がそのような雰囲気ではない	2	代替要員の確保が困難
3	キャリア形成において不利になる懸念	4	上司の理解が進まない
5	前例（モデル）がない	6	男性自身に育児休業を取る意識がない
7	休業中の賃金補償	8	社会全体の認識の欠如
9	その他（ ）		

問 15 あなたの職場では、就業規則等に介護休業制度の規定がありますか

1	規定あり	2	規定なし	3	わからない
---	------	---	------	---	-------

問 16 あなたは今の職場で、介護休業を取得したことがありますか

1	取得した	2	対象者であったが取得しなかった	3	対象にならなかったことがない
---	------	---	-----------------	---	----------------

問 17 問 16 で「1. 取得した」と回答された方のみお答えください。  
どのくらいの期間、介護休業を取得しましたか。該当する番号をひとつ選び、○をつけてください。

31日未満	31日以上 93日未満	93日	93日を超え 6か月未満	6か月以上 1年未満	1年	1年を超える期間
1	2	3	4	5	6	7

問 18 あなたは介護休暇が法律に定められていることを知っていましたか。

1	知っていた	2	知らない
---	-------	---	------

問 19 介護休暇は、要介護状態の対象家族1人につき、年間でどれくらいの期間取得できることが望ましいと思えますか。  
あなたの希望に近いものをひとつ選び、番号に○をつけてください。

1日～4日	5日	6日～10日	11日以上
1	2	3	4

問 20 現在、介護のために退職を考えたり、検討していますか。

1	退職を予定している	2	退職を考えているが まだ決めかねている	3	考えていない
---	-----------	---	------------------------	---	--------

#### 4 ハラスメント等について

問 21 過去3年間に、職場でセクシュアルハラスメントを受けたことがありますか。  
ある場合は、その相手と状況について、該当するすべての番号に○をつけてください。

1	有
2	無

1	上司
2	同僚
3	部下
4	取引先
5	その他 ( )

1	不快な性的冗談・からかい
2	不必要な身体的接触
3	性的含みのある手紙・メール・電話等を受けた
4	わいせつな写真や絵の提示
5	性的関係の誘いを受けた
6	執拗に交際を迫られた
7	性に関する噂を流された
8	セクハラ拒否、抗議をしたら、不当な扱いを受けた
9	その他 ( )

問 22 過去3年間に、あなたや、同僚が、顧客等から悪質なクレーム(※)を受けたことがありますか。  
※理不尽で過剰な要求や、暴力的な行為など、「悪質」と感じたクレームについて回答してください

1	有	2	無
---	---	---	---

問 23 悪質なクレームは、増加していると感じますか。

1	有	2	無
---	---	---	---

#### 5 多様な働き方について

問 24 あなたの職場では、以下の制度等がありますか。制度ごとに該当するものを1～4から選び、番号に○をつけてください。

制度の種類	制度の有無	制度あり		制度なし	わからない
		利用経験あり	利用経験なし		
短時間勤務制度		1	2	3	4
フレックスタイム制度		1	2	3	4
テレワーク制度(在宅勤務等)		1	2	3	4
始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ		1	2	3	4
半日や時間単位の有給休暇		1	2	3	4
所定時間外労働(残業)の免除		1	2	3	4
再雇用制度(育児・介護で退職した人を正社員等で優先的に雇用する制度等)		1	2	3	4
育児・介護に要する経費の援助		1	2	3	4
事業所内保育所の設置		1	2	3	4
配偶者同行休業制度		1	2	3	4
勤務間インターバル制度(勤務終了から次の勤務開始までの間、一定の休息時間の確保を義務付ける制度)		1	2	3	4

問 25 問 24 で「利用経験あり」に○をつけた方に伺います。  
 制度を利用した理由についてあなたの考えに近いものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1	業務の効率化を図るため	2	仕事のパフォーマンスを上げるため
3	育児と仕事の両立のため	4	介護と仕事の両立のため
5	病気治療や不妊治療と仕事の両立のため	6	仕事以外の生活を充実させるため
7	心身の健康を確保するため	8	上司から利用を促されたため
9	制度を利用した働き方しか選べなかったため	10	その他 ( )

問 26 多様な働き方を実現するために、どのような制度が必要だと思いますか。あなたの職場での制度の有無にかかわらず、下記制度の中であなたが必要だと思うものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1	短時間勤務制度	2	フレックスタイム制度
3	テレワーク制度	4	始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ
5	半日や時間単位の有給休暇	6	所定時間外労働（残業）の免除
7	再雇用制度（育児・介護で退職した人を正社員等で優先的に雇用する制度等）	8	育児・介護に要する経費の補助
9	事業所内保育所の設置	10	配偶者同行休業制度
11	勤務間インターバル制度 （勤務終了から次の勤務開始までの間、一定の休息時間の確保を義務付ける制度）	12	その他 ( )

以上で終了です。

御協力いただき、ありがとうございました。

返信用封筒に入れ、8月27日（金）までに、ポストへ投函願います。